

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	1135	(H.26)No.	1135
-----------	------	-----------	------

事務事業名	学校図書館教育充実事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	教育センター	中森 早苗	

会計区分	事業コード	462507
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	教育費	教育振興費
項	教育総務費	(小事業名)
目	教育振興費	学校図書館教育充実事業

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	1	生きる力をはぐくむ教育の充実
	施 策	1	学校教育
	小 施 策	2	義務教育
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	児童生徒が自主的主体的な学習を行うための情報収集の場として重要な位置をしめるとともに、児童生徒の想像力を培い、豊かな心を育て、さらには学力向上にも寄与する読書活動推進の拠点としての学校図書館の充実を図ります。
事業内容	専任の学校司書を全小中学校へ配置することが困難な状況です。学校図書館活性化事業モデル校を指定し、学校司書を重点的に派遣することで名張市の学校図書館の充実を図ります。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	専任の学校司書を全小中学校へ配置することが困難な状況です。学校図書館活性化事業モデル校を指定し、学校司書を重点的に派遣することで名張市の学校図書館の充実を図ります。		
	<p>モデル校を指定し、学校図書館ボランティアや、学校図書館支援員及び学校図書館充実支援員の協力を得ながら、児童生徒への読み聞かせや学校図書への整備、あるいは学校図書館の環境整備等の活動を行いました。</p> <p>報償費:読書活動推進計画報償費58千円 需用費:662千円 (モデル校用消耗品費 学校図書館支援員活用消耗品費)</p>	<p>学校図書館活性化事業モデル校4校の指定、学校司書の各学校巡回により、学校図書館を読書センター、情報・学習センターとして充実させます。</p> <p>報償費:読書活動推進計画報償費17千円 需用費:681千円 (モデル校用消耗品費・学校司書活用消耗品費) 修繕料:35千円</p>	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
			モデル校の指定、学校司書の各学校巡回により、読書活動や図書館を活用した教育活動の充実を図ります。	モデル校の指定、学校司書の各学校巡回により、読書活動や図書館を活用した教育活動の充実を図ります。	モデル校の指定、学校司書の各学校巡回により、読書活動や図書館を活用した教育活動の充実を図ります。

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	720千円	733千円	740千円	740千円	740千円
内訳(千円)	国・県支出金	86			
	地方債				
	その他()				
一般財源	(0) 634	733	740	740	740
人工数	職員	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
	臨時職員等	1.91人	1.76人	1.76人	1.76人
②概算人件費	(0千円) 4,747千円	4,492千円	4,492千円	4,492千円	4,492千円
①+②総事業費	(0千円) 5,467千円	5,225千円	5,232千円	5,232千円	5,232千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが必要な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
<p>・図書の修繕や学校図書館環境の整備を行い、小中学校の図書館環境を改善することができました。</p> <p>・バーコード貸し出しができるように図書整備を進め、読書活動の推進につなげることができました。</p>	<p>・学校図書館を有効活用するために、市立図書館と連携しながらさらに図書館環境の整備に努めています。</p> <p>・第二次名張市子ども読書活動推進計画に基づき、より一層の読書活動の推進に努めています。</p>

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	図書館環境の充実により、児童生徒に質の高い学びの環境を提供することに貢献することができました。教育環境に満足している市民の割合、また、学校に満足している児童生徒の割合を高めます。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	学校図書館ボランティアによる図書の整備や読み聞かせなどが行われています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
--	--------

具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
図書館運営支援員を学校司書と位置づけ、資質の向上と増員をめざすとともに、学校図書館のより一層の充実と、読書活動を推進します。	第二次名張市子ども読書活動推進計画